

【 目標達成計画 】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	利用者の介護度が進み、行動に危険がある際危険回避の為の声かけが、利用者の立場からは行動を抑圧されていると感じている方もいると考えられる。	職員一人一人が言葉による拘束を理解し利用者の立場に立ち 好ましい声のかけ方や見守り方ができ その上で利用者の安全を確保できる支援が出来る。	身体拘束に関しての勉強会を開催し 自分達の利用者に対する声のかけ方や 介護を振り返る。身体拘束に関する外部研修に参加し理解を深め 日頃の介護の反映させる。	6 ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。